



すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

## 援農状況

- ・ 4月援農時間 1397時間（昨年同月 1289時間）
- ・ 受入農家 19軒（昨年同月 16軒）
- ・ 参加会員 50人（昨年同月 46人）

右は、八頭のひげ取り作業の様子。毛むくじゃらの八頭を農家特製の道具でこすっていくと、きれいな八頭になりました！



この時期、葉物の出荷作業は天候に左右されます。雑草もどんどん伸びるので、草取り・草刈りの依頼が急に増えました。

## 援農体験記

千人町 橋本光代

私はまだ現役なので月に1～2回週末、援農させて頂いています。

主に袋詰めや雑草取りなどをお手伝いさせて頂いています。時になれない作業のため、数日筋肉痛に悩まされる事もありますが、鳥のさえずり、土のにおい、空、太陽、風の心地よさを全身に感じ何とも言えない清々しさに満たされています。農家さんはいつも優しいお人柄、私よりも年上の先輩方はとても活動的で教えていただくことも多々あります。すずしろ22に入らなければ知らなかった事もありました。‘太陽の街八王子’‘甘酸っぱくて瑞々しい南国フルーツのパッションフルーツ、八王子産の酒米で作られた日本酒、ミシュランに登録された高尾山のとろろそばの自然薯、スイートコーン等々。知れば知るほど誇らしく、地元愛を強く感じるこの頃です。もっと多くの方々にこの援農を体験して頂けたらと思います。

## 農園だより

4月末～5月上旬にかけてトマト・ナス・キュウリ等々、夏野菜

の種まき、定植に連日多くの方が来園されて賑わいが戻って来ました。いよいよ野菜作りのスタートです。

農園は現在4か所（加住町2、小比企町2）で総区画数70、総面積約4700m<sup>2</sup>となっています。遊休化した農地の有効活用、景観の保全に寄与すると共に、野菜作りを通して農業を理解する絶好の場となっています。又、野菜を作るだけでなく、健康の維持、増進、生きがいづくり等、さまざまな動機で農を楽しむ人が集まるコミュニティですので、皆様に気持ちよく長くご利用いただけるよう農園の維持管理、環境の整備に配慮して参ります。

## 理事会報告

4月度理事会（4月24日（水）18時より、台町市民センターにて、出席者10人）

- 討議内容：
- ・新入会員の紹介
  - ・3月度報告（会計・援農・農園）
  - ・名刺の作成
  - ・竹の子掘り実施計画
  - ・スタッフ謝礼の見直し
  - ・障害保険の範囲
  - ・援農謝礼金見直しについて意見交換
  - ・農家一覧表の作成と配布
  - ・生活困窮者を農につなげる取り組み

5月度臨時理事会（5月16日（木）18時より、台町市民センターにて、出席者12人）

NPO書類上の理事長任期の食い違いのため、改めて理事により理事長の互選を行った。

5 月度理事会（5 月 16 日（木）18 時 20 分より、台町市民センターにて、出席者 12 人）

- 討議内容：・新入会員の紹介      ・4 月度報告（会計・援農・農園）      ・障害保険  
・竹の子掘りの報告      ・書式の見直し      ・農家一覧表の作成と配布  
・イベント実施計画（料理教室、じゃがいも掘り体験）  
・ドライブルーベリープロジェクト

## 安全 PR

### 熱中症にご注意！！

平年より気温の高い日が続いています。先日の皇居一般参賀では多くの人が熱中症らしき症状（脱水症状）で手当てを受けています。この時期は暑さに対して身体が慣れていませんので、注意してください（十分な水分補給を）。これから除草の援農が多くなります。日差しの強い日に除草作業を行う場合は、できるだけ『太陽を背に受ける』体勢を避けるようにしましょう。面積の広い背中に日光を浴びない方が、良いそうです。

## 竹の子掘りの報告

4 月中旬から 5 月上旬にかけ、2 軒の農家さん（寺田町 常盤農園、中野山王

野嶋さん）の竹林で竹の子掘りをさせていただきました。今年は裏作と言われていますが、2 軒で計 300 kg 超の竹の子を収穫しました。参加人数は、のべ 147 人（内、子供は 45 人）。子供達には、なによりの自然体験です。竹の子は、1 kg 350 円で掘った方へ買い取って頂きました。大きくなりすぎた竹の子も、皮をむいて柔らかい部分は、おいしく食べられました。おかげさまで、十分、春の味覚を味わえました。



竹の子掘りに先立ち、竹林整備をおこないました

## 保険について

すすしろ 22 は、あいおいニッセイ同和損保(株)の非営利活動（NPO）団体傷害保険に加入しています。危険度の違いから、援農作業と、その他の活動の 2 本立てになっています。保険料は、すすしろ 22 が支出しています。活動中の一般会員・家族会員の傷害や事故に対し、治療費用として、通院日額 3000 円、入院日額 5000 円が出ます。車での事故は、対象外となります（各自の自動車保険で対応をお願いします）。直近の過去 1 年間の延べ援農日数と援農時間、その他の活動の延べ人数と時間を算出し、保険会社に、次の 1 年間の保険料を算定してもらいます。イベントに参加する非会員は、別途保険に加入いたします。ちなみに、2019 年 5 月 1 日～2020 年 4 月 30 日までの傷害保険の掛け金は、107,045 円でした。

## イベントのお知らせ

『簡単 楽しく夏野菜料理』（地場野菜料理教室）

日 時：6 月 23 日（日）11:00～14:00

会 場：大横保健福祉センター 調理室

参加費：1000 円（小学生以下 500 円）

持ち物：エプロン 布巾 バンダナなど

申 込：先着 20 名 6 月 18 日までに

佐藤瑞恵まで

[mizue06230415@yahoo.co.jp](mailto:mizue06230415@yahoo.co.jp)

TEL 090-4912-2117

メニュー：手作りナン 夏野菜ドライカレー

簡単オニオンスープ 甘酒ムース

新じゃが芋のナッツ和え



『お孫さんと 親子でじゃが芋掘り体験』

日 時：6 月 29 日（土）10 時集合

場 所：加住町 2 丁目 新富所農園

参加費：すすしろ 22 会員以外 100 円  
会員無料

持ち物：ビニール袋など 飲み物 軍手  
長靴など汚れても良い靴

申 込：先着 8 家族 6 月 27 日までに  
佐藤瑞恵まで 連絡先同左

※お芋はご希望の数量が  
kg 150 円で購入できます

